

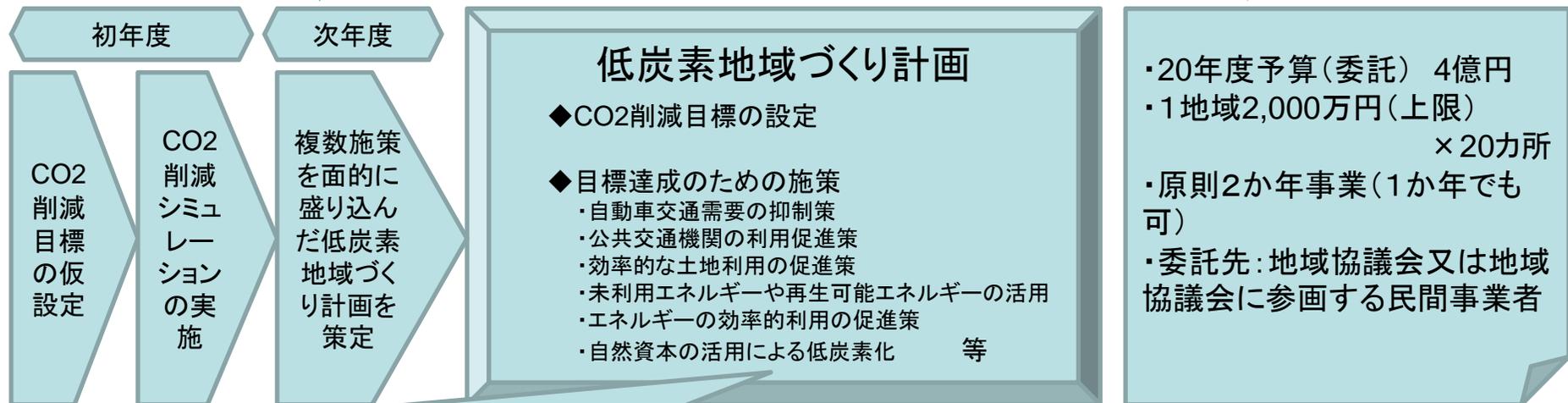
低炭素地域づくり面的対策推進事業

【目的】 自動車交通需要の抑制、公共交通の利便性の向上、未利用エネルギーや自然資本の活用により、低炭素社会のモデルとなる地域づくりを実現する。

一 拠点集約型地域・都市構造の構築

- ◆ 鉄道駅、中心市街地に都市機能を集約化
- ◆ 渋滞解消のための道路整備から自動車交通需要の抑制
- ◆ 公共交通機関、自転車利用の促進等

一 未利用エネルギー、再生可能エネルギーの導入等、市街地再編に併せて徹底的に低炭素化



トランジットモールやパークアンドライドの導入



ICカードによるエコポイントを活用した公共交通機関の利用促進



コミュニティ・サイクルやカーシェアリングの導入



太陽熱供給システムを導入した集合住宅の整備



再開発を機とした地域冷暖房の導入



風の通り道や地域冷熱源となる緑地の確保